

## 東日本大震災における保健医療人材派遣支援への御礼

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災につきましては、震災発生時から現在にいたるまで、被災者及び避難者の方々への保健・医療・福祉に関し、県内外の皆さまより御支援・御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

特に、関西広域連合で福島県を担当していただいている滋賀県、京都府を始めとする各都道府県市、日本赤十字社等からは継続的な保健医療人材派遣の御支援を賜り、それによって現在、会津地域の避難所における医療救護や健康管理支援活動等が成り立っております。

震災直後からの緊急支援要請に対し、全力でお応えいただいておりますことにつきまして、重ねて御礼申し上げます。

未曾有の災害に引き続く原発事故、そして緊急避難と、考えもしなかった事態の推移にただ呆然とするばかりですが、幸いにも被害の少なかった当地域におきましては、引き続き精一杯の支援に取り組んでいくことが我々に課せられた使命と考えております。

職員一丸となって力を合わせ、課せられたミッションの遂行に取り組んで参る所存です。

被災者・避難者の方々の暮らしの再建までには、息の長い支援が必要になると考えており、今後とも、全国の皆さまに改めてお願いをすることが生じることと存じます。

被災者・避難者の方々が一日も早く健康で安全な暮らしを取り戻すことができるよう、引き続き皆さまの温かい御支援・御協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成 23 年 4 月 21 日

福島県会津保健福祉事務所長 山口 靖明